

重要河川施設の機能喪失回避のための施設マネジメント検討会（第3回）

議事要旨

日時：令和8年6月24日（水）10：00～12：00

場所：国土交通省 共用会議室（WEB 併用）

【1】急所施設の抽出・選定の考え方

- 急所施設以外の施設の扱いについても記載する必要がある。
- 急所施設以外の施設について、更新につながる仕組みを記載する必要がある。
- 急所施設以外の施設について、施設の状況や社会情勢等を踏まえて、適宜見直すことが分かるように記載する必要がある。
- 資料5の報告書（案）において、地方部に配慮した記載があるが、選択と集中の観点や、急所施設以外の施設の廃止・統廃合などについても、検討する必要があるのではないかな。
- 資料3-1および3-4について、急所施設の選定も含めた全体の構成やフロー図を示すと分かりやすい。
- 資料3-4のP3の優先度の図において、右上に位置する優先度の高い施設を明らかにすることが目的である点を強調すると分かりやすい。
- 資料3-4のP4フロー図における「診断・詳細判断」の部分が総合診断を指していることが分かるよう、表現を修正する必要があるのではないかな。

【2】急所施設の総合診断・更新判断について

- 選定された急所施設に対する総合診断について、対象範囲および実施方法に関する考え方を記載する必要がある。
- 総合診断を実施する基準や頻度について記載する必要がある。
- 総合診断においては、リダンダンシーの必要性等についても検討すべきではないかな。
- 更新待ちリストについて、急所施設のみが対象であると、それ以外の施設が更新対象から外されるように受け取られる可能性があるため、記載を工夫する必要がある。

【3】維持管理・施設操作の省人化・高度化

- 新技術について、社会実装の段階に近いものは積極的に活用していくことが必要ではないかな。
- 資料5の報告書（案）266行目および282行目の項目については、記載が唐突に始まっているため、導入文を追加する必要がある。
- 新技術は、急所施設以外の施設でのみ活用するように読めてしまうため、急所施設を含めた施設全体で活用していくという方向性について記載する必要がある。
- ポンプの原動機の電動化を推進していくことが望ましい。

【4】更新・改築・増強に求める観点（リダンダンシー・メンテナビリティ等を中心に）

- 資料5の報告書（案）357行目の項目について、気候変動と統廃合を分けて記載する必要がある。
- 施設を統廃合する際には、機能を集約する施設の安全性についても考慮することが必要ではないかな。

【5】全体を通して

- 資料5の報告書（案）332行目の項目について、リダンダンシーについては、「向上」だけでなく、不足している施設もあるため「確保」についても記載する必要がある。
- 総合診断の実施には、関連する資格や専門的知識を有する人材も必要になるのではないかな。
- 資料5の報告書（案）の第一章の最後に、重要と整理された三点が示されているので、報告書の構成もこれに合わせて整理する必要があるのではないかな。
- 報告書のタイトルについては、資料3-5のうち、主題は案2、サブタイトルは案3を採用する。

以上